



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 株式会社 アトム
 コード番号 7412 URL <http://www.atom-corp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 (氏名) 小澤 俊治
 (氏名) 太田 一義
 TEL 052-857-5225

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,802	2.4	△82	—	△54	—	△440	—
29年3月期第1四半期	12,497	△0.9	△44	—	△16	—	△431	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △420百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △492百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△2.48	—
29年3月期第1四半期	△2.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	33,322	14,997	45.0	59.65
29年3月期	33,041	15,855	48.0	64.03

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 14,997百万円 29年3月期 15,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,926	2.4	2,259	13.5	2,293	12.4	558	358.9	2.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	184,559,297 株	29年3月期	184,559,297 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	470,821 株	29年3月期	470,821 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	184,088,476 株	29年3月期1Q	182,665,950 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は128億2百万円（前年同期比2.4%増）、営業損失は82百万円、経常損失は54百万円、親会社株式に帰属する四半期純損失は4億40百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間において新規出店を4店舗、ブランド変更を1店舗、改装を8店舗行い、契約終了により1店舗を閉鎖、FC契約終了により1店舗減少し、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は492店舗（直営店476店舗、FC店16店舗）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

<レストラン事業>

レストラン事業につきましては、新店4店舗（「ステーキ宮」2店舗、「ステーキとローストビーフ井のお店宮」1店舗、「カルビ大将」1店舗）をオープンし、改装を7店舗（「ステーキ宮」2店舗、「味のがんこ炎」2店舗、「にぎりの徳兵衛」1店舗、「かつ時」1店舗、「海鮮アトム」1店舗）、契約終了により1店舗（「にぎりの徳兵衛」）の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は288店舗となりました。

以上の結果、レストラン事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、87億4百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

<居酒屋事業>

居酒屋事業につきましては、ブランド変更を1店舗（「暖や」から「寧々家」）、改装を1店舗（「寧々家」）行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は157店舗であります。

以上の結果、居酒屋事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、33億25百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

<エンターテインメント事業>

エンターテインメント事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は31店舗であります。

以上の結果、エンターテインメント事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、5億77百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、FC契約終了により1店舗（「廻転寿司アトムボーイ」）減少し、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はFC店16店舗となりました。

以上の結果、その他の事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、1億95百万円（前年同期比10.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億80百万円増加し、333億22百万円となりました。その要因は現金及び預金を主とした流動資産の増加78百万円、土地及び建物を主とした固定資産の増加2億2百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ11億38百万円増加し、183億25百万円となりました。その要因は買掛金及び1年内返済予定の長期借入金を主とした流動負債の増加13億13百万円、長期借入金を主とした固定負債の減少1億74百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ8億58百万円減少し、149億97百万円となりました。その要因は親会社株式に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は40億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は7億68百万円となりました。

これは主に減価償却費の計上(5億37百万円)及び販売促進引当金の増加額(3億33百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4億25百万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出(4億5百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億46百万円となりました。

これは主に短期借入金の純増額(6億20百万円)、長期借入金の返済による支出(5億80百万円)、配当金の支払額(4億26百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月28日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,947	4,044
売掛金	764	690
たな卸資産	424	435
その他	884	929
流動資産合計	6,021	6,099
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	11,916	12,157
土地	3,162	3,162
その他(純額)	2,479	2,552
有形固定資産合計	17,557	17,872
無形固定資産		
のれん	720	690
その他	89	88
無形固定資産合計	809	779
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,658	6,639
その他	2,037	1,974
貸倒引当金	△42	△42
投資その他の資産合計	8,652	8,571
固定資産合計	27,020	27,222
資産合計	33,041	33,322
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,036	3,091
短期借入金	—	620
1年内返済予定の長期借入金	2,039	2,011
未払法人税等	407	208
店舗閉鎖損失引当金	2	93
販売促進引当金	486	820
引当金	91	159
その他	3,895	4,267
流動負債合計	9,958	11,271
固定負債		
長期借入金	3,608	3,435
資産除去債務	1,273	1,255
その他	2,345	2,361
固定負債合計	7,227	7,053
負債合計	17,186	18,325

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,073	4,073
資本剰余金	7,116	7,116
利益剰余金	4,840	3,963
自己株式	△189	△189
株主資本合計	15,841	14,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	33
その他の包括利益累計額合計	14	33
純資産合計	15,855	14,997
負債純資産合計	33,041	33,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	12,497	12,802
売上原価	3,991	4,202
売上総利益	8,506	8,600
販売費及び一般管理費	8,550	8,682
営業損失(△)	△44	△82
営業外収益		
不動産賃貸料	106	94
その他	36	31
営業外収益合計	142	126
営業外費用		
支払利息	38	32
不動産賃貸原価	74	64
その他	1	1
営業外費用合計	114	98
経常損失(△)	△16	△54
特別利益		
固定資産売却益	23	4
特別利益合計	23	4
特別損失		
固定資産除却損	104	55
減損損失	125	70
店舗閉鎖損失引当金繰入額	30	92
その他	0	—
特別損失合計	261	218
税金等調整前四半期純損失(△)	△254	△268
法人税、住民税及び事業税	137	71
法人税等調整額	40	99
法人税等合計	177	171
四半期純損失(△)	△431	△440
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△431	△440

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△431	△440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60	19
その他の包括利益合計	△60	19
四半期包括利益	△492	△420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△492	△420

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△254	△268
減価償却費	614	537
のれん償却額	29	29
販売促進引当金の増減額(△は減少)	358	333
支払利息	38	32
固定資産除却損	104	55
減損損失	125	70
売上債権の増減額(△は増加)	106	73
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12	△10
仕入債務の増減額(△は減少)	△326	54
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16	66
その他	108	△39
小計	878	934
利息及び配当金の受取額	11	12
利息の支払額	△39	△32
法人税等の支払額	△1,072	△145
営業活動によるキャッシュ・フロー	△222	768
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△637	△405
有形固定資産の売却による収入	77	4
敷金及び保証金の差入による支出	△282	△147
敷金及び保証金の回収による収入	95	138
その他	△7	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△755	△425
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	700	620
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△260	△238
長期借入れによる収入	300	380
長期借入金の返済による支出	△610	△580
配当金の支払額	△427	△426
財務活動によるキャッシュ・フロー	△298	△246
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,276	96
現金及び現金同等物の期首残高	4,038	3,947
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,761	4,044

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。